

祝・新町制施行30周年

新たな明日への出発

昭和30年に9か町村が合併して誕生した横芝町は、2月1日で30周年を迎えました。

この間、皆様のためには努力を怠らぬよう、つとめ町は着実に発展を遂げてまいりました。

緑豊かな北部台地、悠々たる栗山川の流れ、広々と開ける肥沃な耕地、雄大な九十九里浜……

自然の恵み多いこの町は、私たちにとってかけがいのない生活の場であり、ふるさとです。

離れ離れなふるさと

移り住んでみたい町

こんな理想郷を求めて、私たちはこの町をさらに大きく育て、よりよき遺産として後世に継いでいかなくてはなりません。

栗山川の流れが絶えざるように、ふるさとづくりへの努力も永劫に続きます。

この意義ある年を契機として、また新たな明日への出発が始まるのです。



あの時 のアルバム

早いもので、数々の思い出を残して30年の歳月が流れました。

そこでこの間の出来事を写真で振り返ってみました。



椎名 元治町長
(30~31)



▲ 横芝小で行われた合併祝賀会と旗行列 ▼



30



▶ NHK海外放送電波受信所(栗山)業務開始

32



伊藤 績夫町長
(31~43)

◀ 他町村に先がけてのモダンな庁舎建設



▶ 業務開始した有線放送電話

34

▼ 集団検診始まる

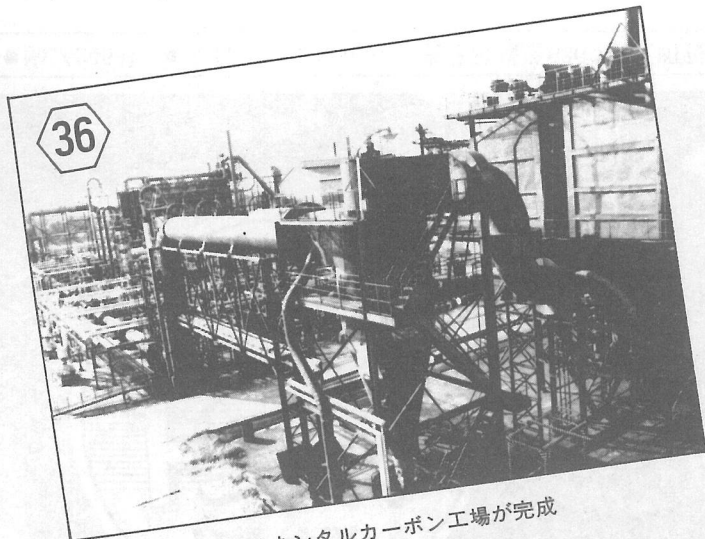


こんなに変わった30年

戸数	2,545 → 3,880	財政規模(一般会計)	42,849千円 → 2,570,000千円
人口	13,455 → 14,450	町村税	22,448千円 → 750,000千円
有権者	7,675 → 10,440	小学生	1,900人 → 1,340人
〈職業分類〉		中学生	890人 → 660人
商業	250 → 360	テレビ	6台 → 7,000台
工業	60 → 80	電話	190 → 4,650
農業	1,542 → 1,090	二輪車	80 → 2,200
水産業	10 → 10	自動車	110 → 6,200
その他	683 → 2,340	荷牛馬車	570台 → 耕運機・トラクター類1,520台

※60年の数値は推計のものもあります。

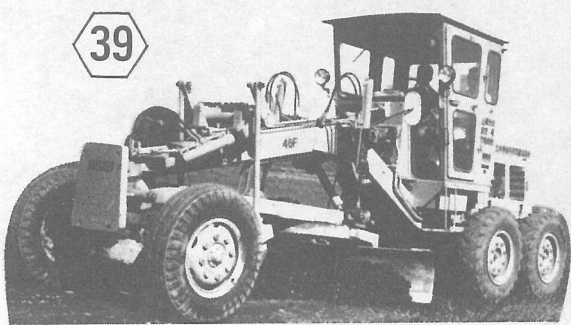
30年—あの日、 おもいで



▲ 東洋コンチネンタルカーボン工場が完成

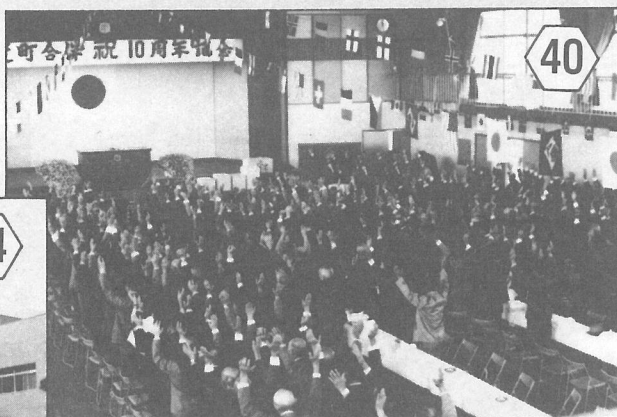


▲ 全国優良町村として表彰を受ける



▲ 光・松尾と共同のモーターグレーダーが
道路補修に活躍

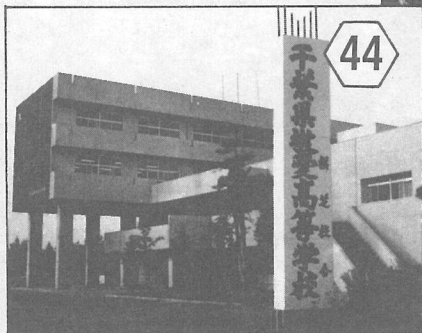
▼ 合併10周年記念式典



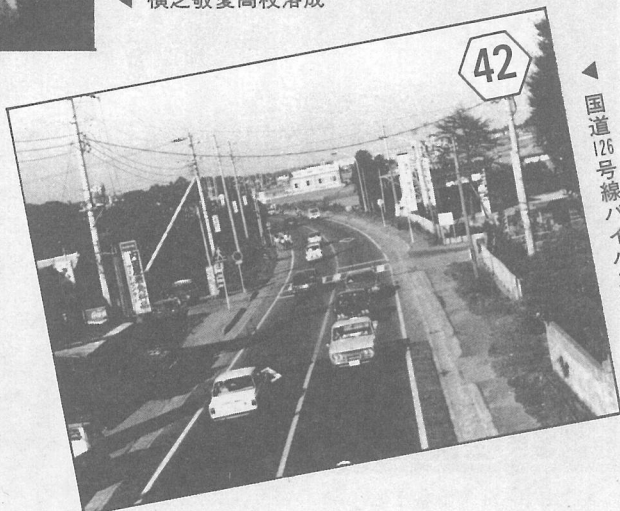
◀ 横芝敬愛高校落成



椎名 登町長
(43~46)



◀ 豪雨により被害甚大



◀ 国道126号線バイパス開通



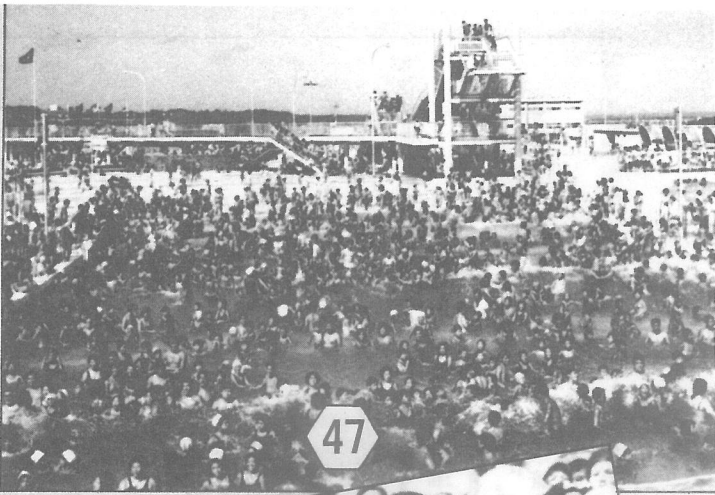
48



▲ 若潮国体のためお召列車が通過、
下は炬火リレー



伊東 巖町長
(46~50)



47

▲ 常陸宮、同妃殿下のテープカット
で海の子供の国開園



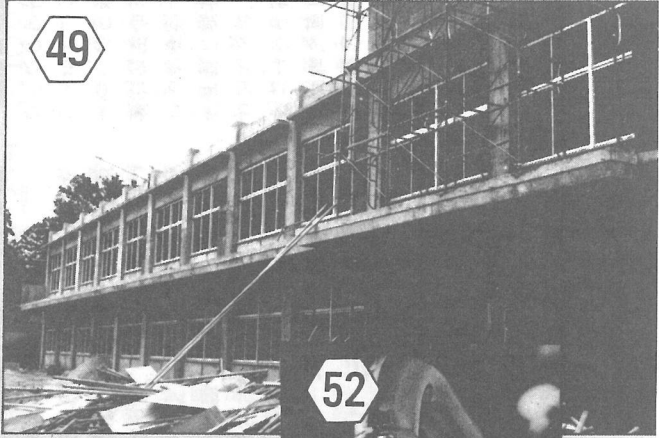
▼ 航空機騒音対策として大総小から
防音改築工事始まる



50

▲ 合併20周年記念式典

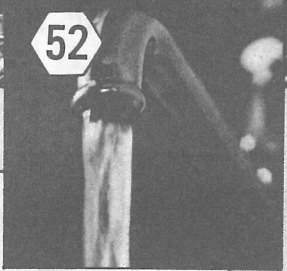
佐瀬 哲司町長
(50~)



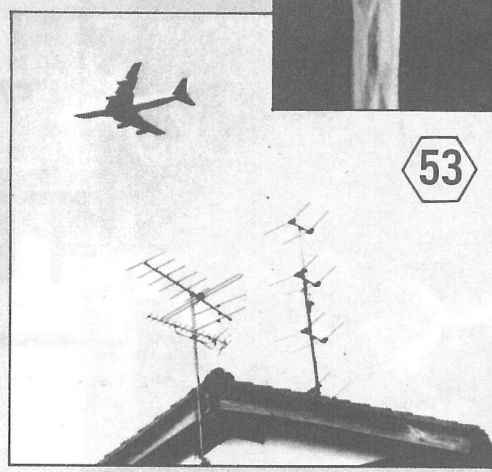
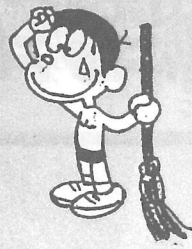
49

▶ 上水道給水開始

52

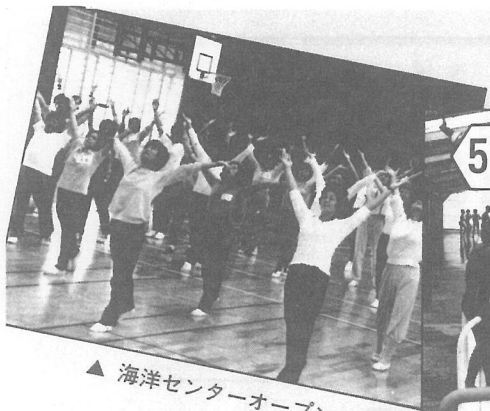


▲ 町内一日清掃始まる

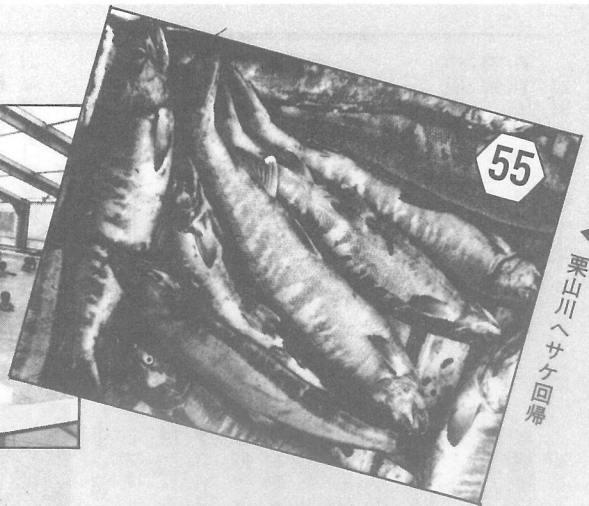
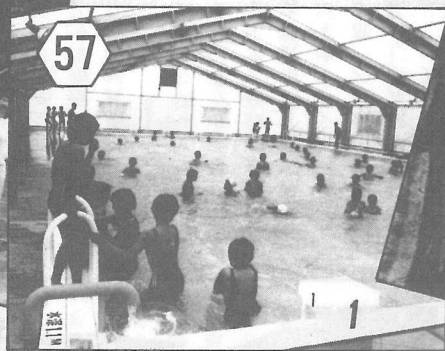


53

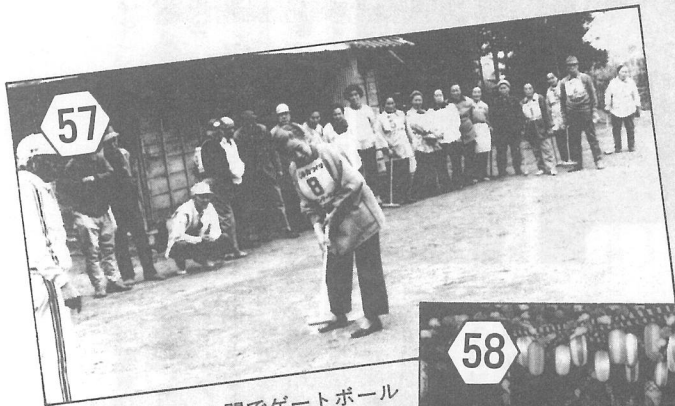
▲ 成田空港開港



▲ 海洋センターオープン

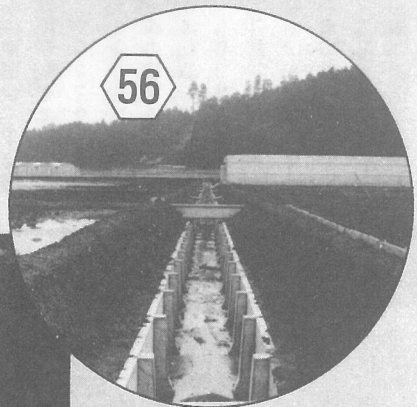


▲ 栗山川へサケ回帰



▲ お年寄りの間でゲートボール熱が高まる

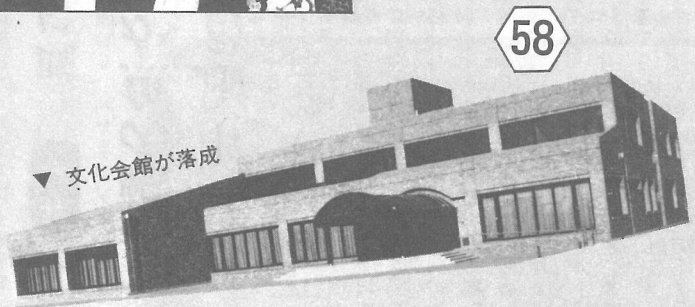
▶ 農村総合整備モデル事業始まる



◀ 各地で盆踊りや祭礼が盛んとなり、コミュニティの輪が広がる



▼ 産業開発道路建設工事始動



▼ 文化会館が落成



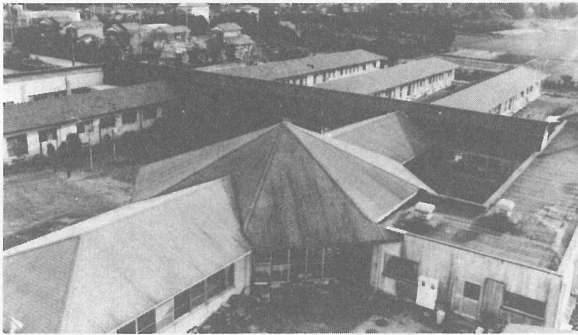
そして
今日から
また
新しい時代に
向かつての
歴史が
刻まれて
いきます...



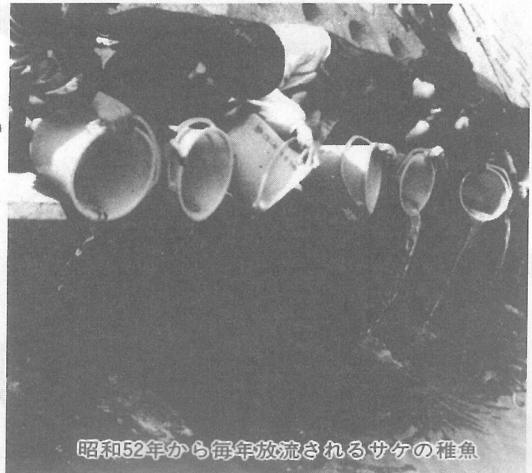
▲ 16年ぶりの大雪

町の名広めた鮭湖上

坂田池畔に老人ホーム



お年寄りの心を生かした設計の養護老人ホーム



昭和52年から毎年放流されるサケの稚魚

合併 30年 よもやま話

最終回 小沢春光 (栗山)

苦心のアイディア設計

昭和47年、常陸宮・同妃両殿下をお迎えして「海の子供の国」がオープンし、次代を担う子供たちへの、こよなき贈り物としての喜びにあふれている時、坂田池畔では老人ホームの新築が始まっていました。

昭和32年に横芝町立として建設した老人ホームが、その後転

20周年には町史刊行

史談会の活躍目立つ

合併20周年を迎えた昭和50年には、後世への文化的遺産とも言える「横芝町史」が刊行されました。

横芝町出身である県の歴史研究家、海保四郎先生に編さん委員長になっていただいて、昭和45年に手をつけ始めた町史編さんは、その資料の収集も大変だったでしょうが、更にこれを整

入してくる老人の方々の前住地が次第に広範囲になって、入所希望者が増加してきたことや、それまでの建物が老朽化したことなどから、横芝町で求めた風光明媚の敷地を無償で貸与することを条件として、山武郡市広域行政組合に管理運営が移され、100名の老人が余生を送るのにふさわしい建物を造ることになつたのです。

完成は昭和48年でしたが、その時院長であった本間重寿さんは、この廊下や居室を、○丁目○番地、また夫婦の居室の廊下

を寿(ことぶき)町と呼ぶなど、在院老人の方々が「なるべく自分の家にいる気持ちに」との配慮をされたということです。

この呼び名は、もちろんホームの中だけのものだったので、老人の方々には好んで使われませんでした。中にはその名称で老人の方に返事が来たため、郵便局から「必ず「坂田池」の地名を入れるように」と注意をされる場面もあったというのですが、それは一つのハプニングとして、今でもその呼び名は使われているという話です。



- 52年 町婦人会結成30周年式典 上水道給水開始
- 53年 新東京国際空港開港 全室防音工事始まる 第1回町内一日清掃 新空港の騒音問題が話題を独占、サラ金が社会問題化
- 54年 NHKのど自慢放映 遠山へ初の共同利用施設 騒音区域見直しで新たに 遠山・姥山など対象に 大型台風20号で被害甚大 第2次石油危機で省エネルギーの気運高まる、鹿野山でトラ脱走騒動
- 55年 中台へ航空機からの落下物第1号 冷夏のため農作物や海岸観光業者被害



町史に残る17代横綱 小錦八十吉

生方や編さん委員の方々のお力添えがあったことは申し上げるまでもないことですが、町史編さんのきっかけを作った「史談会」の方々の存在も忘れてはいけないと思います。

横芝町史の「あとがき」にも記されていますし、1267ページに顧問として、史談会会長押尾喜世治さん(故人)のお名前が見えていますが、町史発刊に至るまでには、この史談会の影響が極めて大きかったです。

遺跡や小錦への 嘆きに通じる

昭和39年ごろでしたか、刀剣に高度の趣味を持たれ、相撲史などにも造詣の深かった押尾喜世治さんが役場に見えられ「横

芝町の殿塚や姫塚が芝山町で管理されているし、横芝町から小錦という横綱が出ていたことも知らない人が多い。これでもいいのだろうか——と、当時広報を担当していた私に話し出されました。ちょうどその時、上堺村時代に海保忠さんが手がけて作られた、観光用のチラシを見ていましたので「早速地区ごとにしかるべき人を探して、声をかけてみます」とお答えをしたのです。

そして、上堺地区⇒海保忠さん、大総地区⇒大木竹さん(故人)

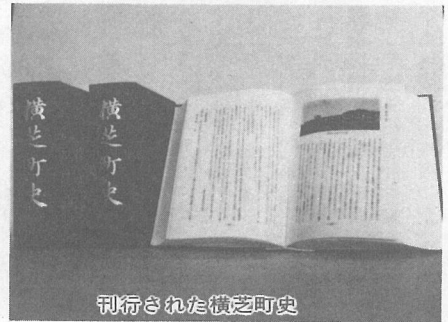
奉献の魚から食卓の味へ

サケ 既に1、353尾を捕獲

退職以来既に10年、元来世事には疎かった私の目や耳に入る話は、すぐそばを流れる栗山川の「鮭湖上」のニュースです。

昭和52年以来、毎年稚魚の放流を続けている(右ページ上写真)栗山川に、55年以來その稚魚の回帰が始まっています。

この栗山川の上流では、昔から時おり鮭が捕獲され、山倉大明神に奉獻された、という事例が伝えられていますが、広報で報じられる湖上数などから、いつかは栗山川の鮭が「奉献の魚」



刊行された横芝町史

から「食卓の魚」になる日も夢ではないと思います。

昨年の10月ごろ、栗山川の門下で、背びれを水面に出してさかのぼる2匹の魚を見かけました。この川には、俗に川ますと呼ばれる、釣人に嫌われる大型の魚が生息しているので、その魚かと思いましたが、ちょうど居合わせた関係者の方から、これが鮭の湖上の姿であると聞かされました。

話には聞いていても、初めて見たその光景は、ただ感激の一

たところ、どの方も大賛成で、土屋さん宅で「横芝町史談会」を結成し「研究などという難しいことは一切抜きにして、古老の方から旧来の慣習や行事の由来を聞いて記録しておき、次の会合で発表し合う」などのことを話し合ったのです。

そして地道な歩みが続けるうちに、次第にその存在が認められてくるとともに、町内にも歴史に対する関心が高まり、「町史編さん」の機運が作られたと言っても過言ではないと思います。



来町した沼田知事(左)と語る 佐瀬町長(右) 昭和57年

言に尽きるものでした。そして広報で見た「母なる川・栗山川」の見出しが、まぶたをよぎるのでした。(おわり)

- | | | |
|---|--|---|
| <p>11 栗山川で初のサケ採捕
冷夏のため東北地方大凶作、銀座でタクシー運転手一億円入りの包み拾い話題沸騰</p> <p>56年</p> <p>4 中台に農村広場完成</p> <p>10 農村整備モデル事業始動
経済低成長が続き、行財政改革の論議が白熱</p> | <p>2 沼田知事来町、開発予定地などを視察</p> <p>3 騒音区域見直しで新たに牛熊・長倉の一部が編入</p> <p>6 海洋センターオープン</p> <p>8 横芝町で郡市民体育大会
行政懇談会スタート</p> <p>カラオケブーム</p> <p>57年</p> <p>2 沼田知事来町、開発予定地などを視察</p> <p>3 騒音区域見直しで新たに牛熊・長倉の一部が編入</p> <p>6 海洋センターオープン</p> <p>8 横芝町で郡市民体育大会
行政懇談会スタート</p> <p>カラオケブーム</p> | <p>4 町議会議員20年ぶりの大選挙区制選挙</p> <p>12 文化会館落成</p> <p>秋田沖に大津波、日本の離婚件数史上最高</p> <p>59年</p> <p>2 16年ぶりの大雪</p> <p>6 初めての県民の日</p> <p>9 産業開発道路工事着工
大手食品メーカーへの脅迫事件、長野県に大地震</p> |
|---|--|---|

シートベルト着用推進を決議

12月定例町議会

12議案を可決

12月18日から24日までの会期で、12月定例町議会が開かれました。今定例会では、58年度決算の認定など、町長提出の11議案と、議員提出の1発議案が審議され、すべて原案どおり可決となりました。議案の概要は次のとおりです。

条例の制定(一部改正)など

- 次のとおり、条例が制定(一部改正)されました。
 - 重度心身障害者の医療費助成に関する条例(一部改正)
 - 健康保険法の改正で、被保険者本人についても医療費を助成することになったため、条例の一部を改正しました。
 - 役場庁舎建設基金の設置・管理・処分に関する条例(制定)
- 現在の役場庁舎が建設以来25年を経過して、一部に老朽化が見られるようになったため、近い将来に庁舎の建設をするための財源を確保しようとするものです。
- 千葉県自治センター規約の一部改正(協議)

人権擁護委員の推薦

横芝町横芝1355番地の2、

椎名豊氏が再び推薦されることになりました。

59年度補正予算

■ 一般会計
本年度3回めの補正予算。町税・地方交付税などを主財源として、合併30周年記念事業、庁舎建設資金などに、一億四千七百二十万七千円を追加しました。これで、59年度の予算規模は二十五億八千七百四十万五千円となりました。

■ 国民健康保険特別会計
八十二万二千円が追加されて、予算規模が六億二千八百九十八万七千円となりました。

■ 老人保健特別会計
四百五万二千円が追加されて、予算規模が三億六千五百七十七円となりました。

58年度決算

一般会計、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計とも実質収支が黒字となり、認定されました。(決算内容は、1月号の4・5ページをご覧ください)

報告

■ 継続費精算報告書
57年度一般会計で設定した、中央共同利用施設(文化会館)建

発議

設事業の継続年度が終了したため、精算結果が報告されました。

■ シートベルト着用推進に関する決議

一般質問

悲惨な交通事故から尊い人命を救うシートベルトの重要性を広く訴え、町ぐるみで交通安全の確立を図るため、シートベルト着用運動を強力に推進していくことが決議されました。

行財政問題を熱心に討議



一般質問は、2議員が老人問題・財政方針・騒音下対策など、7項目にわたって行いました。その概要をご紹介します。

老人福祉施策

問 高齢化社会を迎えて、老人福祉対策が緊急課題となっているが、現在の老人対策



楽しく走って、元気いっぱい (老人スポーツ大会から)

答 主な施策としては、①老人保健制度②医療の無料化③敬老会の開催と祝品の支給④健康教育⑤健康相談⑥健康診査⑦福祉手当・年金の支給⑧ねたきり老人対策⑨老人クラブ活動の推進⑩ゲートボール場の設置と大会の開催⑪教育講座の開設⑫作品展への参加⑬その他のレクリエーション活動⑭床ずれ

熱心に議案を審議する12月議会



防止用マットなど日常生活用具の貸与⑮ボランティア連絡協議会の設置・活動⑯老人ホームへの収容⑰増改築資金の貸し付け

調和のとれた町の発展を

めざして／新年度財政方針

などがあげられるが、老人対策については、国・県と共に、町も重要なテーマとしてこれに取り組んでいる。



爆発するエネルギーを町づくりの活力に
(町民体育祭から)

5か年計画の 進ちよく状況

問 町5か年計画の目標はどの程度達成されたのか伺いたい。

答 5か年計画は、(1)魅力ある郷土をつくるための生活基盤の整備(2)快適な生活をお

60年度予算

重点施策

問 昭和60年度の予算編成にあたっては、何を重点として取り組んでいくのか。

答 厳しい財政事情下ではあるが、行財政全般にわたる調和に留意しながら、産業開発道路の建設をはじめ、新青・東線の改良、横芝小わきから栗山

くるための生活環境の整備(3)心豊かな生活をおくるための福祉対策の充実(4)豊かな町民生活を実現するための産業の振興(5)健康で文化的な人づくりのための教育文化の振興——の5項目を柱として施策を盛り込み、その実現に努めている。
財政的な問題や時代の変化などから、すべての計画が予定通りというわけにはいかないが、総じては順調に進ちよくしていると考えられる。

大総地域の発展を重点 施策に／騒音下の振興策

問 航空機飛行直下の、旧大総土地改良区流域とその周辺一帯は、農業用排水路や農道の整備が著



大総地域発展のカギとなる
坂田遠山線改良事業

しく立ち遅れている。今後どのようにこの地域の産業振興を推進し、住民福祉の向上を図っていく方針なのか。
答 大総地域については、騒音を切り離して町政を進めることはできない。このため、これまででもできる限りこの地域

方面に至る幹線道路への歩道設置、農村総合整備モデル事業、取立・長倉・姥山方面への排水路整備、商工業振興策としての工業団地計画の推進や商協対策、コミュニティづくりを目的とした地区集会所の建設などを重点施策として、積極的な町づくりを努めていく方針である。
問 町の予算は、どのような手順で編成されていくのか。
答 まず、町長が作る予算編成方針に基づいて、各課から財政担当課へ予算要求書が

提出される。これをもとに、数回にわたって事情を聴取し、協議を行った上で、最終的に予算を編成する。
問 国の超緊縮型予算は、地方自治体への財政負担の肩代わりを意味するものと受け取れる。とりわけ、福祉予算への影響が憂慮されるが、町への影響はないか。
答 心配されている国の福祉予算1割カットは、現状では県が肩代わりをしているので、町の負担とはならない見込みである。

契約の議決

問 町では条例の定めによつて、契約予定価格が三千万円以上の工事または製造の請負については、議会の議決を要するとされている。
当初契約時に三千万円未満のものであつても、追加契約で三千万円を超えることが当初から明らかなる場合は、どのような措置をするのか。

答 分割できない性格の契約であれば、三千万円を超えた時点で、議会の議決を求めることになる。

の仕事を優先し、重点を置いてやってきた。
まず第一種区域内の集落には、共同利用施設を建設して、地域住民の福祉向上に役立ててきた。
農政面では、高谷川流域一帯に成田用水事業を適用させ、整備を進めてきたほか、この区域内では、長倉から取立にかけて特別排水事業を実施してきた。残された上流については、今後別の事業で整備を図っていく。
また、長倉から姥山・遠山にかけての排水路については、60年度事業として補助採択を要望していく予定である。

新春を飾る消防出初式

火の用心を誓って盛大に挙行

新春恒例の町消防団出初式が、1月8日に、横芝中校庭で盛大に開かれました。

この日参加したのは、330名の消防団員・横芝分署職員・少年消防隊員と、33台の消防車両。平山団長の「消防の重要性を深く認識して精進に励み、地域住民の期待にこたえよう」という訓辞の後、通常点検・ポンプ操法・部隊教練・消防署模範演技・分列行進などを力強く

整然と行い、充実した消防力を披露しました。

功労者などを表彰

また、永年にわたって消防活動に貢献・協力された次の方々に対して、表彰状や感謝状が贈られました。

(敬称略)

◆千葉県知事表彰

【功労章】実川実・菅沢晃光

【精勤章】木下春二・田村泰久・吉岡敏幸・武田慧佳

◆山武支庁長表彰

浅野一正・椎名紀夫・鶴沢高志・石井光男・西崎正道

◆千葉県消防協会長表彰

【功労章】斉藤孝夫・鈴木勲

【精勤章】斉藤実・山本尊士・若梅吉雄・関博光・菅沢芳男

◆千葉県消防協会山武支部長表彰

【功労章】伊藤芳範・神保智行

【精勤章】大木穂積・伊藤均・佐々木英雄・伊藤喜久雄

整然と分列行進をする消防団員の皆さん

整然と分列行進をする消防団員の皆さん

◆町長表彰
【優良分団部表彰】本部分団第3部(大総) / 第5分団第2部(小堤)

◆八日市場市外三町消防組合消防長表彰 鎌形真弘

◆消防団長表彰

【特別功労章】早川辰雄・鈴木茂・藤井元治・田中稔・嘉瀬昭・椎名秀一・前川恒文・桜井誠・伊藤茂・伊藤清一・大木友雄・伊東雅毅・早川重利・横田茂

【功労章】伊藤正光・伊藤聡・菅谷高雄・大木芳正・伊藤浩道・伊庭善美・川嶋武・高橋新一郎・海保光雄・森秀昭・浅野恒昭・北崎博久・永藤泰夫・小堀正博・小柴勝一郎・吉岡秀夫・伊藤静雄・萩原浩己

◆町長感謝状

【消防施設等協力者】小高猶次・秋葉寿夫・伊藤孝夫・瀬理岩夫

◆消防団長感謝状

【内助の功】実川みち・菅沢信子

【消防活動協力者】伊東祐園・伊藤茂寿・高宮朝一・斉藤秀男・伊沢正男・伊藤かほり・宇井良子・越川清美



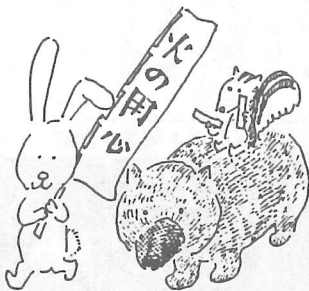
町と議会の動き

町長

4日	御用始め	13日	成東町消防団出初式成東町
5日	出初式予行演習	8日	八日市場市消防団出初式
6日	松尾町消防団出初式松尾町	8日	古川集会所落成式
7日	野栄町消防団出初式野栄町	15日	町成人式
7日	九十九里町消防団出初式	16日	入札(道路改良工事)
8日	九十九里町	17日	千葉県鉄道管理局へ千葉市
8日	町消防団出初式	20日	町駅伝大会
8日	空港公園副総裁来庁	22日	東金土地改良区へ東金市
9日	芝山町消防団出初式芝山町	27日	森代議士励ます会
9日	光町消防団出初式	28日	宇多幹男氏叙勲祝賀会
10日	東金市消防団出初式東金市	28日	農林省陳情(農業用排水関係)
10日	蓮沼村消防団出初式蓮沼村	29日	議会全員協議会
11日	東町区陳情のため来庁	29日	議会全員協議会
11日	山武町消防団出初式山武町	29日	町成人式
12日	農政審議会	29日	町駅伝大会
12日	大網白里町消防団出初式	29日	全員協議会

議会

「あとで」より
「いま」が大切
火の始末



春の全国火災予防運動
2月28日～3月13日

建設のあゆみ

【完成】

- ◎道路排水整備工事
 - 町道東町区内線……………286m
 - 町道栗山南部1~2区内線 192m
 - 町道立会区内線……………13m
- ◎文化会館車庫新築工事
 - 鉄骨造平家建……………47.8m²

【工事中】

- ◎農村総合整備モデル事業
 - 農道改良工事(牛熊)………590m
 - 集落道舗装工事(鳥喰上~下) 600m
 - 集落道舗装工事(上町)………391m
 - 集落道舗装工事(牛熊)………600m
- ◎道路舗装新設工事
 - 町道栗山南部2区内線………369m
 - 町道鳥喰新田区内線………339m
- ◎道路舗装補修工事
 - 町道三本松区内線……………174m
 - 町道立会区内線……………77m
- ◎道路改良工事
 - 町道坂田遠山線(部分)………951m
 - 町道関場区内線……………204m
 - 町道東区内線……………166m
 - 町道鳥喰上区内線……………269m
- ◎道路排水整備工事
 - 町道三軒家区内線……………70m
 - 町道関場区内線……………55m
- ◎共同利用施設新築工事(長倉)
 - 鉄筋コンクリート造平家建 108.9m²



59年分以後の確定申告書を、60年1月以後に提出する場合は、事業所得・不動産所得・山林所得の別に、その年中の総収入金額及び必要経費の内容を記載した収支内訳書を、確定申告書につけて提出する。

59年度の所得税法改正で、事業所得・不動産所得・山林所得のある人に対して「収支内訳書添付制度」が設けられました。その概要は次のとおりです。

事業所得などのある方は
「収支内訳書が必要ですよ」

所得税・事業税住民税の共同説明会

日時 2月5日(火)
午後1時半~4時

場所 横芝町中央公民館

出張申告相談

日時 2月20日(水)午前9時半~午後4時

場所 横芝町中央公民館

確定申告



2月16日
→3月15日

※税金についての問い合わせ・相談は、東金税務署(☎047551213121)へどうぞ。

国民年金相談室

受けられる年金の種類は?

問 国民年金は、どんな時に受けられるのですか?

答 私たちはいつの日か老後を迎えます。また、突然の事故や病気で、身体障害者や母子家庭になるかも知れません。そんな場合に備えて、国民年金制度には次のような給付の種類があります。

- ①老齢年金………満65歳から、生涯支給。年金額 16800円×保険料納付月数×1/44
- ②通算老齢年金………複数の公的年金制度に加入した場合、それ

その制度から支給。

③障害年金………病気やケガで障害者となった場合に支給。

年金額 1級71万7300円、2級57万3800円

④母子年金………妻が夫と死別して母子家庭となった場合に支給

年金額 子1人75万3800円、子2人81万3800円(子は18歳未満)

⑤準母子年金………残された遺族が、母子家庭と同様になった場合(祖母と孫など)に支給。

年金額 母子家庭と同額

⑥遺児年金………孤児になった子供に支給。年金額 子1人57万3800円、子2人63万3800円(子は18歳未満)

⑦寡婦年金………老齢年金を受けられる夫が死亡した時、その妻に支給。年金額 夫の年金額の半額

⑧死亡一時金………年金を受けずに死亡した時、その遺族に支給

※年金額はいずれも年額です。

お知らせコーナー

献血にご協力を

日時 2月28日(木)

午前9時半~午後3時

場所 横芝町文化会館

※詳しくは、役場衛生係(内線46)へお尋ねください。

ムダにしないで

「あなたの一票」

3月24日には、千葉県知事選挙が予定されています。

選挙は、私たちの代表者を選ぶ重要な制度です。しかし、最近の県内での選挙投票率は、非常に低いのが現状です。(前回の県知事選はわずか25%でした)

私たちの生活は、政治を切り離しては考えられません。政治にあなたの意見を反映するため

に、必ず投票をしましょう。

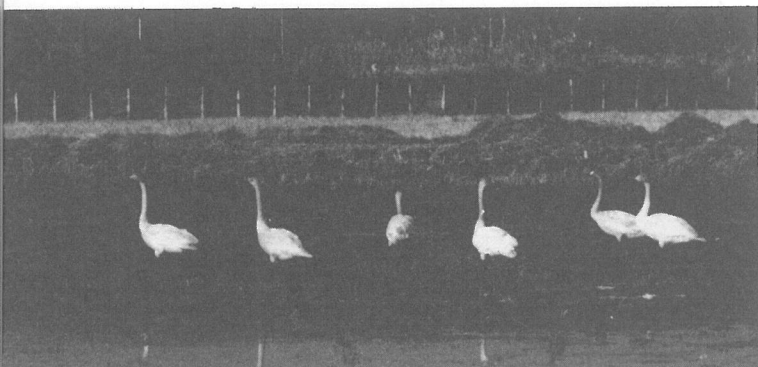
春植苗木などを

あつせんします

山武郡市森林組合では、次のとおり優良苗木、種菌(しいたけなど)をあつせんしています。

■あつせん品目 60年春植苗木(スギ・ヒノキ・クロマツ) / 種菌(しいたけ・なめこなど)

■申し込み 2月20日(水)までに役場産業振興課へ



仲むつまじい
6羽のオオハ
クチョウ

この珍客は
6羽の親子連
れで、新春の
陽光の下、大
きくみごとな
羽根を羽ばた
かせたり、「コ

屋形宮前の
水田にオオハ
クチョウが飛
来し、地元の方
方や道行くド
ライバーをび
つくりさせま
した。

屋形に6羽の親子連れ

オオハクチョウが飛来



珍しい話題などがあ
りましたら
ぜひ御連絡ください

ひろば



大空に舞う 「手作りだこ」

子供たこ上げ大会



走ったり、つりざおを使ったり、
あげ方もいろいろですね

1月6日に、屋形海岸で「新年
子供たこ上げ大会」が開かれまし
た。参加した62人の子供たちは、
それぞれが工夫を凝らした手作り
だこを持参し、雲一つない快晴の
大空に泳がせていました。



ゴール前の大逆転！

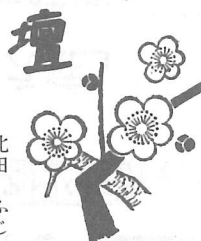
第10回 町駅伝大 会

熱い応援を背に力走 第1ブロックが「独走」

1月20日、無風快晴という絶
好のコンディションの下で、町
駅伝大会が10区間、17.5kmのこ
ースで行われ、第1ブロック（町
原・木戸台・中台・牛熊・谷台）
が1区から首位を独走し、みご
とに優勝を飾りました。
年ごとに熱気を加えるこの大
会にかける、各ブロックの意気
込みを反映して、沿道や中継所
では、多くの皆さんが大声援を
送っていました。

成績 優勝 第1ブロック / 2
位 第5ブロック / 3位 第2
ブロック【ブロック区分は、町
民体育祭と同じです】

歌



北田 ふじ

吾が収穫し落花生の穀夜々むきて
遠住む子等に送りてやりぬ
津田 若菜

み墓迎を掃けばしづもるわが心
仏陀の声の耳にきこゆる
秋葉 とく

落葉舞ふ靖国神社の神域の
空澄む中を白鳩はとぶ
向後 泰治

夜の道に湧きのぼりくる白き霧
ヘッドライトの光が揺るる
土屋 栗水

端溪の硯の緑りに彫りし龍
水を注げば鱗光れり
掛川 友代

穏やかな寝息をたてて姑眠る
ゲートボールに励み帰りに
那須 清江

無蓋車にゆられ越えたる満鮮の
山河は今も鮮かに頭つ
鈴木 登志

病みおもる姉と別れて来し夕べ
茜を飛べる鳥の黒しも
藤代 ゆう

病む義兄の苛立ちあらぶ物言ひに
耳遠き姉おろおるるたり
齊藤 要

評ひし後に湧きくる水底に
にたる虚しさ夜を耐へるつ

新町制施行30周年記念

有線カラオケコーナー

(敬称略)

放送日	名前	曲名	放送日	名前	曲名
2月6日	柳橋 敏博(長 倉)	夫婦芝居	3月6日	土屋 武郎(姥 山)	下北漁港
	萩原 正子(上 町)	ふたり酒		藤井 愛子(栗 山)	恋瀬川
13日	中村 輝明(南部1)	マイウェイ	13日	御園 勇(上 町)	娘よ
	川島 正子(新 青)	みちのく風の宿		平山 広子(東)	ふたり坂
20日	伊東 清一(本 町)	袖の女	20日	土屋 恒夫(古 川)	片恋酒
	鈴木しげ子(牛 熊)	道頓堀川		勝股 初子(中 台)	長良川艶歌
27日	田辺 英雄(鳥喰上)	明日からあなたは	27日	中村 誠泰(東 町)	新潟ブルース
	飯高 初江(屋形荒場)	浪花しぐれ 「桂春団治」		宇都木とし子(入 間)	武 田 節

2月から毎週水曜日

再放送は金曜日夜

新町制施行30周年の記念行事として、有線放送では特別企画の「カラオケコーナー」を、毎週水曜日(朝)にお送りします。出場者は応募のあった方、また地区から推薦された方々です。どうぞお楽しみに。

昨年12月、老人ホームには善意の訪問が相次ぎました。17日には、町ボランティア協議会(市原豊会長)の皆さん10人が、ホームの花壇にチューリップなどの球根を植えました。さらに23日には、毎年恒例となった、青年団(川島満団長)のモチつきがありました。

お年寄りの皆さんは、おいしいプレゼントに大喜びで、花の咲く春を今から楽しみにしています。



4月には「よこしば」の字の形に花が咲きます

ボランティアが、青年団が、中学生が——
老人ホームに善意のプレゼント

「お年寄りのために役立ててください」と、12月24日に横芝中学生会(吉村政和会長)の皆さんが老人ホームを訪問し、文化祭のバザー売上金三万円を寄付しました。

15人の若い力で、18臼のモチつきあげました



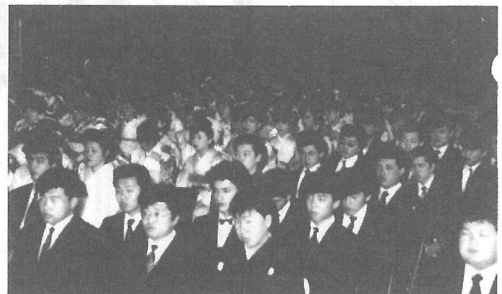
若者たちはばたけ明日へ

成人式

1月15日の成人の日——横芝町ではこの日、223人(男124人・女99人)が、晴れて大人の仲間入りをしました。

式典会場の文化会館には、色とりどりの晴れ着や背広姿の若者たちが集まり、華やかな雰囲気につつまれていました。

決意も新たに——160人の新成人の皆さん



時雨やみ葉群のしづくかすかなる音をたてをり枯葉の上に
 斉藤 幸子

コスモスの地に伏し咲ける無人駅
 送ると母はホームまで来ぬ
 吉岡 信子

一人に羊二十二頭の国に来て
 視点はいつも我との比較
 伊藤 美穂

老いの身の眠りは浅く夢にさめ
 たどるにけり途切れしさを
 (選者) 斉藤つね子
 怒るすべ忘れしごととき吾が夫に
 戦犯服役の七年がある

窓口の記録

(12月21日～1月20日)

出生	16人	死亡	13人
婚姻	6件	離婚	0件
転入	21人	転出	14人

私も町民の仲間入り

出生児ご紹介

氏名	保護者	部署	落
嘉瀬 貴幸	雅章	鳥喰	新田
海保 梨香	誠一	東町	第2
李 詩織	哲	坂田	
加瀬 碧	芳弘	栗山	第4
国井 千秋	俊男	長倉	第4
椎名 晃久	孝次	栗山	第4
加藤 誠一	順一	鳥喰	新田
田谷 匠	直己	みどり	台
幕田 和樹	善一	古川	
桜井 佐和子	信芳	両国	新田
佐久間 麻美	文雄	木戸	台
湯浅 裕美	朗	上町	第3
鶴沢 恵美	和夫	栗山	第4
高橋 沙里	郁夫	上町	第4
仲村 政人	伸夫	栗山	第1
高橋 敬太	利男	四六	会



横芝町の人口と世帯

〈1月1日現在〉

人口	14,436 (+13)
男	7,078 (+6)
女	7,358 (+7)
世帯数	3,872 (+8)
() 内は前月比	

▼30歳と言えは壮年期、十分に分別のつく年ごろです。これからは全町民が大きな視野で議論をしないと、町の近代化などおぼつきません。

▼町と皆さんをつなぐ広報紙も、こうした見地から、単なる行政のお知らせ版にとどまらず、その架け橋としての使命を、存分に果たしていきたいと思えます。

保健婦の健康アドバイス

不快な「冷え症」 はこうして解消

冷え症は手足の血行が悪いために起こる病気で、女性に多く、特に40歳前後から増えます。血液の循環にはホルモンが大きく関係すると言われ、そのため更年期の女性に冷え症が多いのです。

しかし、最近ではこれとは無関係に、若い女性でも冷え症を訴える人が増えています。若い女性の場合には、冷え症の原因の中に、無理な減食や偏食のため

に貧血になり、二次的に冷え症を訴える場合が多いのです。体質だとあきらめてしまう前に、もう一度自分の健康をチェックしてみましょう。

「冷え症」を解消する ためのポイント

- ①食事はバランスよくとる。特にたん白質(肉・魚・卵など)と色の濃い野菜(にんじん・ほうれん草など)を十分に!
- ②適度な運動をする。ジョギング、水泳などの全身運動を。
- ③手や足のマッサージをする。
- ④下着をきちんと身につけ、部分的な保護だけをしないように。
- ⑤イライラは冷え症の大敵。心をリラックスさせる。



次の方々から、心暖まる善意をいただきました。

◎東金信用組合

町のためにと三十万円

◎新生コンクリート従業員一同
社会福祉のためにと八万六千七百三十五円

(敬称略)

◎三本松川端通り一同

社会福祉のためにと五万円
(代表)浅野光

善意ありがとうございます
ごさいます

商工会伝言板

経営講演会

聴講は無料ですので、どなたでも、多数ご参加ください。

■とき 2月15日(金)

■ところ

午後1時～3時
横芝町文化会館

■テーマ

「経営に生かす勝負の心」

■講師

プロ野球評論家
別所毅彦先生

あ

と

が

き

▼どこの地区にも、悲喜こもごもの歩みがあつて今日を迎えています。そうした歴史が地区を育て、よりよい地域性を培ってきました。

▼「遠くの親類より近くの他人」で、心許せる隣人ほどありがたしいものはなく、互助精神が生きて、強いきずなで結ばれているところに田舎の良さがあります。

▼過日の駅伝大会のように、地元のために地区民が一丸となつて立ち向かう姿は、実にほほえましいものがあります。

▼しかし、この郷土愛は時として行政の足も引きます。合併直後の対抗心、地元意識は功罪半ばしたとか。しかし、もう小さな枠に固執する時代ではないはずです。